

名称・学区・環境

本校は、平塚市の西方に位置する旭地区の急激な人口増加に対処するため、金旭中学校より分離し、昭和52年4月に新設された学校である。この地区は明治22年の町村制施行に伴い、万田、出縄、山下、高根の4か村が合併し、高麗山の背後にあるという意味で山背村となり、本校の名称も、この山背に由来するものである。山背村は、後に小中村と合併し、旧旭村となった。

本校の学区は、東は花水川、南は高根の浅間山、西は万田の丘陵に接していて、住宅地と農業地域の平野からなっている。通学区は旧山背村の大字、山下、高根、万田、出縄、徳延の一部、及び平塚高村団地、山下団地、平塚若宮ハイツ、万田貝塚住宅と定められている。

学区内及びその周辺には、古墳時代の遺跡が多く、太古に集落が存在していたことは、万田にある市営住宅が万田貝塚住宅と呼ばれていることでも明らかである。加えて五領ヶ台遺跡、熊之台遺跡の発見によって、約7000年前から人々が生活し、文化の栄えた地域であることも実証されている。

この学区は、以前は平塚の穀倉地帯であったが、戦後の高度経済成長に伴う都市化の波はこの地区にも及び、年々人口が増加した。現在は、道路整備も整い、平塚駅への通勤・通学も便利であり、自然豊かなこの地に好んで居住されている方も多い。生徒数は、地域の高齢化や少子化に伴い、ピーク時の約半数となっている。

沿革の概要	
昭和 52.4.1	初代校長中嶋忠正任命される
4.20	開校式、祝賀会
7.18	プール落成記念式典
9.16	校章制定
昭和 53.2.1	校歌制定
2.5	校旗、校歌披露、体育館落成記念式典
4.1	山田欣正校長、着任
昭和 54.2.7	歌碑除幕式
11.30	タイムカプセル埋設(21世紀の自分へ)
昭和 58.2.3	増築校舎 12 教室完成
6.7	新校舎落成式
9.1	高橋庄造校長、着任
昭和 60.6.20	校庭東側防球ネット完成
昭和 62.3.10	創立 1 0 周年記念式典
昭和 63.7.15	校内侵入者による生徒への傷害事件
10.1	「山城中三つの心」生徒総会で決定
平成 2.4.1	吉川孝雄教頭本校校長に昇任
平成 5.4.1	高橋哲校長、着任
平成 9.4.1	西村進校長、着任
平成 10.7.13	～9.30 本校舎の耐震補強工事
平成 13.4.1	竹内清校長、着任
11.3	タイムカプセル掘り起こしと開封
平成 14.7.19	タイムカプセル(校長室 2032 年開封予定)
平成 16.2.26	平塚市わかば環境 I S O 認定取得
4.1	三村恵子校長、着任
平成 18.4.1	小野芳夫校長、着任
平成 18.10.28	創立 3 0 周年記念式典
平成 22.2.1	体育館耐震工事竣工
平成 23.3.11	東日本大震災 校舎一部被害
4.1	山川勝久校長、着任
7.8	ローレンス市親善訪問(青少年 14 名)
平成 24.5.13	旭南地区自治会より表彰(朝清掃)
8.15	ニュージーランド女子サッカー-U-20 代表(29 名)親善来校
平成 26.4.1	大高幸二校長、着任
平成 27.2.16	図書室・音楽室に空調(エアコン)を設置
3.1	防犯カメラ(5 台)設置・稼働
平成 28.3.14	第 39 回卒業式 卒業生累計 1 万名を越える
11.15	創立 40 周年記念 生き方を学ぶ教育講演会
平成 30.5.21～11.19	校舎大規模改修工事
平成 30.8.7	野球部 水戸市長旗杯東日本少年野球大会出場
平成 31.4.1	工藤直人校長、着任
令和元年 6.17	普通教室に空調(エアコン)を設置
令和 3.4.1	吉田浩二校長、着任
令和 5.4.1	府川麻友美校長、着任
令和 6.9.3	学校給食 開始
令和 7.3.30	演劇部 関東中学校演劇コンクール出場

回	卒業年度	生徒数	回	卒業年度	生徒数	回	卒業年度	生徒数
第 1 回	昭和 52 年度	9 7	第 17 回	平成 5 年度	3 5 5	第 33 回	平成 21 年度	2 0 4
第 2 回	昭和 53 年度	1 1 9	第 18 回	平成 6 年度	3 6 2	第 34 回	平成 22 年度	2 0 6
第 3 回	昭和 54 年度	1 7 0	第 19 回	平成 7 年度	3 3 9	第 35 回	平成 23 年度	2 0 1
第 4 回	昭和 55 年度	1 6 7	第 20 回	平成 8 年度	3 2 8	第 36 回	平成 24 年度	1 9 0
第 5 回	昭和 56 年度	1 8 2	第 21 回	平成 9 年度	3 2 6	第 37 回	平成 25 年度	1 8 3
第 6 回	昭和 57 年度	2 8 3	第 22 回	平成 10 年度	2 7 3	第 38 回	平成 26 年度	1 7 1
第 7 回	昭和 58 年度	2 5 9	第 23 回	平成 11 年度	3 0 0	第 39 回	平成 27 年度	1 8 7
第 8 回	昭和 59 年度	2 8 5	第 24 回	平成 12 年度	2 8 2	第 40 回	平成 28 年度	1 5 8
第 9 回	昭和 60 年度	3 4 3	第 25 回	平成 13 年度	2 5 4	第 41 回	平成 29 年度	1 6 5
第 10 回	昭和 61 年度	3 5 0	第 26 回	平成 14 年度	2 2 8	第 42 回	平成 30 年度	1 5 5
第 11 回	昭和 62 年度	3 8 7	第 27 回	平成 15 年度	2 0 3	第 43 回	令和 元年度	1 5 5
第 12 回	昭和 63 年度	3 9 5	第 28 回	平成 16 年度	2 0 6	第 44 回	令和 2 年度	1 5 6
第 13 回	平成 元年度	3 9 5	第 29 回	平成 17 年度	1 9 0	第 45 回	令和 3 年度	1 6 8
第 14 回	平成 2 年度	3 6 8	第 30 回	平成 18 年度	2 1 4	第 46 回	令和 4 年度	1 4 9
第 15 回	平成 3 年度	3 7 2	第 31 回	平成 19 年度	1 8 4	第 47 回	令和 5 年度	1 2 1
第 16 回	平成 4 年度	3 7 0	第 32 回	平成 20 年度	2 0 8	第 48 回	令和 6 年度	1 7 2

累 計 1 1 , 5 3 5 名